

第35回 WE LOVE トンボ 絵画コンクール

報告書

入賞作品集



〔主催〕朝日新聞社
朝日学生新聞社

〔後援〕文部科学省 環境省 全国都道府県教育委員会連合会 全国市町村教育委員会連合会 全国連合小学校長会
全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国高等学校文化連盟 全国高等学校美術工芸教育研究会
日本PTA全国協議会 世界自然保護基金ジャパン(WWF Japan) 日本トンボ学会 トンボと自然を考える会

〔協力〕株式会社サクラクレパス

〔協賛〕

トンボ学生服



人と自然を大切にしたい価値ある製品づくりを
株式会社 **トンボ**

第35回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールによせて

朝日学生新聞社

代表取締役社長 葛原 徳昭



35回を数える「WE LOVE トンボ」絵画コンクール。今年はコロナ禍という厳しい条件の下での実施となりました。それでも、全国から107,367点のご応募をいただき、主催者として深く感謝しております。

コロナ禍の社会は、特に若い皆さんにとってとても窮屈なものだったでしょう。外出の自粛を求められ、学校にも行けない時期が続いたと思います。トンボや野山・街の様子を観察する機会も大幅に減ったのではないのでしょうか。

驚いたのは、あまり良いとは言えない条件の中でも、応募していただいた作品がすばらしかったことです。大胆でカラフル、のびのびと楽しい低学年。ユニークな発想としっかりした技術もつけた高学年。構図、配色、筆づかい、さまざまな点でハイレベルな中高生。作品にはそれぞれの特長が発揮され、見る者の心をつかみました。

今回のコロナ禍も環境と深くかかわっていると言われます。自然が破壊されることで、人類にとって未知のウイルスが目覚め、グローバル化の進んだ世界に一気に広がったのでしょうか。

いま大切なことは、身の回りの自然環境に敬意を払うということではないのでしょうか。全国から送られた作品には、美しい自然や生き物の命の尊さ、トンボへのやさしい思いが込められています。その思いを育て、ずっと持ち続けていただきたいと願います。

ご指導いただきました保護者の皆様、全国の小学校、中学校、高等学校の先生方には改めて感謝の意を述べさせていただきます。

大好きなトンボを絵に描くこのコンクールは、「子どもたちの未来を応援する」との理念を掲げ、「朝日小学生新聞」「朝日中高生新聞」をお届けする当社にとって、大変意義が深いものです。ますますの発展を願ってやみません。

最後にコンクールをご支援いただいているさまざまな関係者の皆様にも、厚く御礼申し上げます。

株式会社トンボ

代表取締役社長 近藤 知之



第35回目となります今回は、新型コロナウイルス禍の影響で前例のない開催となりました。2月末日には政府より学校に対し臨時休業の通知が発令され、6月1日の学校授業再開まで入学式が行われていない学校も数多くありました。授業は再開されましたが、新型コロナウイルスの感染はまだまだ収まる気配はありません。感染予防への対応で学校生活や課題内容も大きく変更されました。そのような逆境の中、全国の小・中・高校の皆さんから10万7千点以上のご応募をいただけたことに、心より感謝申し上げます。

過去の歴史の中でも、トンボは益虫として扱われ、「勝ち虫」と呼ばれてきました。そんなトンボのように近い将来、人類は新型コロナウイルスに勝利すると信じています。

しかしながら近年、トンボの生息環境がおびやかされています。持続可能な社会が求められる中、当社でもSDGs（持続可能な開発目標）の設定目標として、環境に配慮した製品比率を現状の23%から、2050年には100%とすることを目標としています。今後も環境に配慮し、トンボが飛びまわり生徒たちが自由に絵画の描ける環境づくりを目指し社会活動を行って参ります。

最後になりますが、コンクールの運営に際しましては主催者、ご後援いただいております文部科学省、環境省をはじめ各教育機関、諸団体の皆様に感謝申し上げます。そして毎回、学校でご指導いただいている先生方、保護者の皆様にも心から御礼申し上げます。

次回も多くのすばらしいトンボの作品に会えることを楽しみにしております。

第35回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールご報告

1986年から始まった「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは、今年も107,367点のご応募をいただきました。コロナ禍にも関わらず、全国の小・中・高校生からたくさんの作品が集まりました。ありがとうございます。子どもたちは、いろんな環境の中でもトンボに注目することで、豊かな自然の大切さや生き物を愛する心を育ててくれたことでしょうか。ご指導いただいた、先生方はじめ、ご支援いただいた関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。次回もなお一層の発展と充実にご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第35回 応募概要

- 趣 旨 美しい自然のシンボルであるトンボを愛し、守る心を育成し、失われつつあるかけがえのない自然と生き物の大切さを啓蒙する
- 基本テーマ トンボと自然を守ろう
- 募集作品 トンボまたはトンボのいる風景(スケッチ、イラスト、CG画でも可)
- 作品のサイズ A3サイズ、四つ切り画用紙、または8号キャンバス
- 募集対象 全国の小・中・高校生
- 募集点数 107,367点

審査風景



予選会風景



最終審査会風景

コンクール特設サイト

本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、表彰式は残念ながら中止となりました。そこで特設サイトでは、審査員の講評や大賞を受賞された方の感想を動画でご覧いただくことができます。ぜひご覧ください。



コメント動画は、こちらのサイトから



審査委員長
奥本 大 三 郎



<https://www.tombow.gr.jp/sdgs/kaiga/>

入賞者一覧

小学生の部

大賞 文部科学大臣賞

1年生の部	福岡市早良区	原西小	山口 湧人
2年生の部	神奈川県平塚市	大野小	礪貝 彩希
3年生の部	岐阜県養老町	上多度小	森田 綾乃
4年生の部	愛媛県伊予市	伊予小	武智 真人
5年生の部	千葉県浦安市	高洲小	柚木 秀水
6年生の部	埼玉県吉川市	美南小	鶴岡慎之介

環境大臣賞

1年生の部	広島県福山市	多治米小	小畑希乃華
2年生の部	大阪府中央区	玉造小	池田 湊
3年生の部	愛媛県西条市	西条小	高橋 美琴
4年生の部	さいたま市浦和区	水崎小	田内 利来
5年生の部	埼玉県越谷市	明正小	金子 蒼
6年生の部	兵庫県神戸市	西灘小	脇本 蒼大

金賞 朝日小学生新聞賞

1年生の部	埼玉県松伏町	松伏小	柴崎 心南
2年生の部	千葉県柏市	柏第一小	生方 千晴
3年生の部	埼玉県越谷市	西方小	井上慎太郎
4年生の部	大阪府守口市	さつき学園	池田 章透
5年生の部	大阪市東住吉区	田辺小	藤田 光陽
6年生の部	鹿児島県鹿屋市	寿小	野邊尚太郎

トンボと自然を考える会賞

1年生の部	埼玉県越谷市	大沢小	和田 冬麗
2年生の部	茨城県筑西市	関城西小	篠崎 謙斗
3年生の部	千葉県浦安市	日の出小	川井 耀
4年生の部	埼玉県春日部市	上沖小	金井 楓子
5年生の部	埼玉県東松山市	新明小	高石 結愛
6年生の部	大阪府和泉市	北池田小	山田 慶

トンボ学生服賞

1年生の部	茨城県かすみがうら市	霞ヶ浦北小	杉本 優花
2年生の部	愛媛県伊予市	伊予小	武智 康二
3年生の部	大阪市阿倍野区	阿倍野小	高井清之介
4年生の部	福岡市南区	大池小	永見 宗大
5年生の部	京都府木津川市	州見台小	中村 大翔
6年生の部	茨城県結城市	結城小	秋葉二千羽

銀賞

1年生の部	福島県いわき市	好間第一小	奥村 彩人
	埼玉県春日部市	八木崎小	藤本 幹太
	岡山県倉敷市	玉島小	安原 凛太郎
	山口県長門市	深川小	小川萌々子
	鹿児島県日置市	伊集院小	柴田空望心
2年生の部	茨城県五霞町	五霞西小	知久 祐輝
	埼玉県越谷市	大間野小	宇田川菜々子
	大阪市住之江区	加賀屋東小	藤井 菜々
	兵庫県神戸市	住吉小	櫻井 相宗
	福岡市西区	城原小	堀野 隼迅
3年生の部	東京都港区	白金の丘小	濃川 紗良
	山梨県富士吉田市	吉田西小	立川向日葵
	兵庫県姫路市	手柄小	鈴鹿 巧
	福岡市東区	千早小	今村 榮人
4年生の部	長崎県佐世保市	日字小	富川 路麗
	福島県いわき市	好間第四小	渡邊向日葵
	茨城県取手市	江戸川学園取手小	須澤 紗来
	愛知県豊田市	浄水北小	前田 智輝
	兵庫県姫路市	城北小	佐藤あおい
	愛媛県松前町	北伊予小	窪田 愛実
5年生の部	茨城県水戸市	リリーベール小	川島 大輔
	栃木県大田原市	紫塚小	伊藤 千織
	埼玉県春日部市	八木崎小	白浦 陽奈
	大阪府熊取町	中央小	小松くるみ
	熊本県宇土市	宇土小	東本 奈央
6年生の部	宮城県仙台市	八木山小	竹内あさひ
	埼玉県春日部市	上沖小	川井 桃子
	千葉県美浜区	稲毛第二小	菊川 颯希
	千葉県成田市	三里塚小	杉下 颯希
	佐賀県伊万里市	大川小	東山 和司

銅賞

1年生の部	茨城県つくば市	大曾根小	児島 来希
	埼玉県吉川市	美南小	木村 太一
	埼玉県越谷市	東越谷小	高梨 友里
	埼玉県越谷市	南越谷小	松島 冴華
	埼玉県川越市	中央小	天野 愛海
	千葉県原市	牧園小	鈴木英美里
	愛媛県四国中央市	土居小	川上 結愛
	福岡県春日市	春日野小	礪部 煌大
2年生の部	福島県会津若松市	城南小	石賀 優佳
	埼玉県越谷市	宮本小	角本 愛実
	埼玉県越谷市	蒲生第二小	勝村 彩花
	神奈川県川崎市	南百合丘小	北島 蘭子
	岡山市南区	箕島小	金谷 輪
	徳島県徳島市	新町小	和田 実結
	福岡県飯塚市	大分小	鈴木 菜心
	福岡県広川町	中広川小	小笠原 佑
3年生の部	福島県天栄村	広戸小	鈴木 心椰
	茨城県結城市	城西小	上野 春樹
	埼玉県越谷市	西方小	秋山 和奏
	埼玉県川島町	つばさ南小	小林 萌愛

神奈川県川崎市	鷺沼小	小和田理功
新潟市中央区	桜が丘小	有賀 琴音
兵庫県宝塚市	関西学院初等部	岩田 史玄
鹿児島県霧島市	向花小	愛甲 琴乃
埼玉県吉川市	美南小	曾根 悠希
埼玉県春日部市	正善小	古橋 真央
埼玉県入間市	豊岡小	持田 勇翔
奈良県奈良市	大宮小	森村 莉都
和歌山県和歌山市	太田小	森口 麻絢
福岡県みやこ町	黒田小	池上 凛々叶
福岡県筑後市	羽太塚小	辻本 明莉
鹿児島県大和村	名音小	高藤 陽星
栃木県大田原市	紫塚小	金田 一咲
栃木県大田原市	川西小	鈴木里々愛
埼玉県吉川市	美南小	芥川 慈英
神奈川県横浜市	本牧小	村上 香里奈
兵庫県南あわじ市	広田小	太田 結々
兵庫県南あわじ市	帆帆小	道上 愛
香川県土庄町	土庄小	藤戸 万叶
愛媛県松前町	松前小	小林 慧紋
北海道帯広市	明星小	受川未紗伎
埼玉県吉川市	栄小	中村 心春
埼玉県越谷市	桜井小	渡邊 優里
埼玉県春日部市	武里西小	久保田 翠
埼玉県春日部市	八木崎小	亀山 美風
兵庫県神戸市	魚崎小	竹野々 伶
愛媛県伊予市	伊予小	武智 衣代
鹿児島県泊町	泊小	作田 優夏

4年生の部	神奈川県川崎市	鷺沼小	小和田理功
	新潟市中央区	桜が丘小	有賀 琴音
	兵庫県宝塚市	関西学院初等部	岩田 史玄
	鹿児島県霧島市	向花小	愛甲 琴乃
	埼玉県吉川市	美南小	曾根 悠希
	埼玉県春日部市	正善小	古橋 真央
	埼玉県入間市	豊岡小	持田 勇翔
	奈良県奈良市	大宮小	森村 莉都
	和歌山県和歌山市	太田小	森口 麻絢
	福岡県みやこ町	黒田小	池上 凛々叶
	福岡県筑後市	羽太塚小	辻本 明莉
	鹿児島県大和村	名音小	高藤 陽星
	栃木県大田原市	紫塚小	金田 一咲
	栃木県大田原市	川西小	鈴木里々愛
	埼玉県吉川市	美南小	芥川 慈英
	神奈川県横浜市	本牧小	村上 香里奈
	兵庫県南あわじ市	広田小	太田 結々
	兵庫県南あわじ市	帆帆小	道上 愛
	香川県土庄町	土庄小	藤戸 万叶
	愛媛県松前町	松前小	小林 慧紋
	北海道帯広市	明星小	受川未紗伎
	埼玉県吉川市	栄小	中村 心春
	埼玉県越谷市	桜井小	渡邊 優里
	埼玉県春日部市	武里西小	久保田 翠
	埼玉県春日部市	八木崎小	亀山 美風
	兵庫県神戸市	魚崎小	竹野々 伶
	愛媛県伊予市	伊予小	武智 衣代
	鹿児島県泊町	泊小	作田 優夏

5年生の部	神奈川県川崎市	鷺沼小	小和田理功
	新潟市中央区	桜が丘小	有賀 琴音
	兵庫県宝塚市	関西学院初等部	岩田 史玄
	鹿児島県霧島市	向花小	愛甲 琴乃
	埼玉県吉川市	美南小	曾根 悠希
	埼玉県春日部市	正善小	古橋 真央
	埼玉県入間市	豊岡小	持田 勇翔
	奈良県奈良市	大宮小	森村 莉都
	和歌山県和歌山市	太田小	森口 麻絢
	福岡県みやこ町	黒田小	池上 凛々叶
	福岡県筑後市	羽太塚小	辻本 明莉
	鹿児島県大和村	名音小	高藤 陽星
	栃木県大田原市	紫塚小	金田 一咲
	栃木県大田原市	川西小	鈴木里々愛
	埼玉県吉川市	美南小	芥川 慈英
	神奈川県横浜市	本牧小	村上 香里奈
	兵庫県南あわじ市	広田小	太田 結々
	兵庫県南あわじ市	帆帆小	道上 愛
	香川県土庄町	土庄小	藤戸 万叶
	愛媛県松前町	松前小	小林 慧紋
	北海道帯広市	明星小	受川未紗伎
	埼玉県吉川市	栄小	中村 心春
	埼玉県越谷市	桜井小	渡邊 優里
	埼玉県春日部市	武里西小	久保田 翠
	埼玉県春日部市	八木崎小	亀山 美風
	兵庫県神戸市	魚崎小	竹野々 伶
	愛媛県伊予市	伊予小	武智 衣代
	鹿児島県泊町	泊小	作田 優夏

6年生の部	神奈川県川崎市	鷺沼小	小和田理功
	新潟市中央区	桜が丘小	有賀 琴音
	兵庫県宝塚市	関西学院初等部	岩田 史玄
	鹿児島県霧島市	向花小	愛甲 琴乃
	埼玉県吉川市	美南小	曾根 悠希
	埼玉県春日部市	正善小	古橋 真央
	埼玉県入間市	豊岡小	持田 勇翔
	奈良県奈良市	大宮小	森村 莉都
	和歌山県和歌山市	太田小	森口 麻絢
	福岡県みやこ町	黒田小	池上 凛々叶
	福岡県筑後市	羽太塚小	辻本 明莉
	鹿児島県大和村	名音小	高藤 陽星
	栃木県大田原市	紫塚小	金田 一咲
	栃木県大田原市	川西小	鈴木里々愛
	埼玉県吉川市	美南小	芥川 慈英
	神奈川県横浜市	本牧小	村上 香里奈
	兵庫県南あわじ市	広田小	太田 結々
	兵庫県南あわじ市	帆帆小	道上 愛
	香川県土庄町	土庄小	藤戸 万叶
	愛媛県松前町	松前小	小林 慧紋
	北海道帯広市	明星小	受川未紗伎
	埼玉県吉川市	栄小	中村 心春
	埼玉県越谷市	桜井小	渡邊 優里
	埼玉県春日部市	武里西小	久保田 翠
	埼玉県春日部市	八木崎小	亀山 美風
	兵庫県神戸市	魚崎小	竹野々 伶
	愛媛県伊予市	伊予小	武智 衣代
	鹿児島県泊町	泊小	作田 優夏

入選

1年生の部	福島県郡山市	橋小	佐藤みすず
	茨城県筑西市	古里小	平間 遼介
	茨城県水戸市	常磐小	浦野 未悠
	茨城県ひたちなか市	高野小	石山 陽菜
	千葉県浦安市	東野小	宮崎ひまり
	滋賀県長浜市	南郷里小	木野 瑞樹
	京都市左京区	錦林小	木田 結仁
	岡山市南区	福田小	秋久 葵依
	岡山市中区	幡多小	多田 有瑠
	山口県光市	三輪小	木村 惺磨
2年生の部	茨城県つくば市	並木小	新井 那奈
	埼玉県越谷市	北越谷小	鈴木 秀奈
	埼玉県越谷市	南越谷小	吉澤 那優
	埼玉県狭山市	西武学園文理小	井上 諒星
	埼玉県狭山市	西武学園文理小	坂口真莉也
	神奈川県横浜市	西が岡小	中村 結月
	愛知県蒲郡市	蒲郡南部小	大沢 直輝
	兵庫県南あわじ市	阿万小	河井 寧音
	愛媛県松前町	北伊予小	深野 恵鈴
	大分県大分市	松岡小	矢野 莉来
3年生の部	福島県福島市	笹谷小	山田 琉人
	さいたま市南区	辻小	邊見 郁人
	埼玉県越谷市	鷺後小	浅利 玲衣
	埼玉県久喜市	栗橋西小	花見 陸汰
	千葉県八千代市	萱田南小	船尾梨央菜
	東京都葛飾区	松上小	大平 悠夏
	大阪府中央区	玉造小	池田 紡
	岡山県玉野市	大崎小	佐々木時生
	徳島県徳島市	徳島文理小	竹内 佐那
	鹿児島県鹿児島市	玉江小	道宮 育人
4年生の部	福島県喜多方市	関柴小	鈴木 彩桜
	千葉県流山市	おおたかの森小	永井 文人
	愛知県清須市	星の宮小	今泉 耀
	愛知県名古屋市中区	愛知教育大附属名古屋小	三浦 大生
	大阪府生野区	巽南小	和田 茉麗
	大阪府港区	弁天小	松場 海結
	兵庫県姫路市	城西小	濱田 杏花
	岡山県安来市	島田小	門脇瑠璃華
	岡山県備前市	吉永小	尾本 花帆
	鹿児島県鹿屋市	鹿屋小	木元 琥大
5年生の部	埼玉県越谷市	千間台小	山崎 珂音
	埼玉県越谷市	大間野小	宇田川隆汰
	埼玉県春日部市	柏壁小	佐藤 咲良
	千葉県八千代市	睦小	山口 七海
	大阪府生野区	勝山小	河内 拓海
	大阪府福島区	玉川小	カバシアンディ
	兵庫県明石市	魚住小	瀧野 希音
	兵庫県たつの市	香島小	櫻乃 愛
	広島県三次市	十日市小	伊藤 佑斗
	福岡県筑前町	三輪小	羽野 夢叶
	福岡県西郷村	熊倉小	和知 汐夏
	埼玉県春日部市	上沖小	笠井 咲彩
	千葉県浦安市	南小	福村 夕渚
	東京都稲城市	城山小	中村 花愛
	神奈川県横浜市	新鶴見小	奥田 来望
	愛知県長久手市	市が洞小	安田 有梨花
	滋賀県近江八幡市	桐原東小	小嶋 勇登
	岡山県倉敷市	連島東小	田中 純太
	広島県福山市	赤坂小	有木 心結
	鹿児島県錦江町	田代小	今村 愛来

6年生の部	福島県郡山市	橋小	佐藤みすず
	茨城県筑西市	古里小	平間 遼介
	茨城県水戸市	常磐小	浦野 未悠
	茨城県ひたちなか市	高野小	石山 陽菜
	千葉県浦安市	東野小	宮崎ひまり
	滋賀県長浜市	南郷里小	木野 瑞樹
	京都市左京区	錦林小	木田 結仁
	岡山市南区	福田小	秋久 葵依
	岡山市中区	幡多小	多田 有瑠
	山口県光市	三輪小	木村 惺磨
	茨城県つくば市	並木小	新井 那奈
	埼玉県越谷市	北越谷小	鈴木 秀奈
	埼玉県越谷市	南越谷小	吉澤 那優
	埼玉県狭山市	西武学園文理小	井上 諒星
	埼玉県狭山市	西武学園文理小	坂口真莉也
	神奈川県横浜市	西が岡小	中村 結月
	愛知県蒲郡市	蒲郡南部小	大沢 直輝
	兵庫県南あわじ市	阿万小	河井 寧音
	愛媛県松前町	北伊予小	深野 恵鈴
	大分県大分市	松岡小	矢野 莉来
	福島県福島市	笹谷小	山田 琉人
	さいたま市南区	辻小	邊見 郁人
	埼玉県越谷市	鷺後小	浅利 玲衣
	埼玉県久喜市	栗橋西小	花見 陸汰
	千葉県八千代市	萱田南小	船尾梨央菜
	東京都葛飾区	松上小	大平 悠夏
	大阪府中央区	玉造小	池田 紡
	岡山県玉野市	大崎小	佐々木時生
	徳島県徳島市	徳島文理小	竹内 佐那
	鹿児島県鹿児島市	玉江小	道宮 育人
	福島県喜多方市	関柴小	鈴木 彩桜
	千葉県流山市	おおたかの森小	永井 文人
	愛知県清須市	星の宮小	今泉 耀
	愛知県名古屋市中区	愛知教育大附属名古屋小	三浦 大生
	大阪府生野区	巽南小	和田 茉麗
	大阪府港区	弁天小	松場 海結
	兵庫県姫路市	城西小	濱田 杏花
	岡山県安来市	島田小	門脇瑠璃華
	岡山県備前市	吉永小	尾本 花帆
	鹿児島県鹿屋市	鹿屋小	木元 琥大
	埼玉県越谷市	千間台小	山崎 珂音
	埼玉県越谷市	大間野小	宇田川隆汰
	埼玉県春日部市	柏壁小	佐藤 咲良
	千葉県八千代市	睦小	山口 七海
	大阪府生野区	勝山小	河内 拓海
	大阪府福島区	玉川小	カバシアンディ
	兵庫県明石市	魚住小	瀧野 希音
	兵庫県たつの市	香島小	櫻乃 愛
	広島県三次市	十日市小	伊藤 佑斗
	福岡県筑前町	三輪小	羽野 夢叶
	福岡県西郷村	熊倉小	和知 汐夏
	埼玉県春日部市	上沖小	笠井 咲彩
	千葉県浦安市	南小	福村 夕渚
	東京都稲城市	城山小	中村 花愛
	神奈川県横浜市	新鶴見小	奥田 来望
	愛知県長久手市	市が洞小	安田 有梨花
	滋賀県近江八幡市	桐原東小	小嶋 勇登
	岡山県倉敷市	連島東小	田中 純太
	広島県福山市	赤坂小	有木 心結
	鹿児島県錦江町	田代小	今村 愛来

中学生の部

大賞 文部科学大臣賞

大阪府富田林市	明治池中2年	安養寺紗奈
環境大臣賞		
兵庫県洲本市	青雲中3年	松尾 煌々

金賞 朝日新聞社賞

広島県東広島市	近畿大附属広島中東広島校2年	吉
---------	----------------	---



文部科学大臣賞



文部科学大臣賞 小学1年生の部

トンボひこうき

福岡県
福岡市立原西小学校 山口 湧人さん

トンボを乗り物に見立てて友達と乗り込み、高い山の上を飛んでいます。虹やトンボ、虫たち、友達など、自分が好きなものを色鮮やかに描き、小学校低学年らしいとても楽しい作品です。クレヨンと絵の具を使い分け、色をはじかせる技法も工夫があっておもしろいです。



受賞者のことば

庭や川、おばあちゃんの家裏の田んぼで見たトンボを思い出して描きました。いろいろな色を使って楽しかったです。

文部科学大臣賞 小学2年生の部

夕やけ空で にこにこ なわとび

神奈川県
平塚市立大野小学校 礒貝 彩希さん

自分にも羽が生えてトンボと親しくなり、一緒になわとびをしながら空を飛んでいるイメージを画面いっぱいに描きました。トンボも自分も笑顔で、元気いっぱい。全体的にカラフルで勢いがあります。夢があふれる絵で、楽しい気持ちが伝わってくる、素直な作品です。



受賞者のことば

平塚の海で飛んでいるトンボを見て描きました。何度も絵の具を混ぜて、夕焼けの色を出すのが難しかったです。



文部科学大臣賞 小学3年生の部

とんぼとわたしと学校

岐阜県
養老町立上多度小学校 森田 綾乃さん

校舎の外にカラフルなトンボたちが飛んでいるところを子どもたちが眺めて喜んでいます。それを外側から見ているおもしろい構図です。トンボを貼り絵にして、トンボをつかまえた時の羽の手触りを、細かな網を貼って表現しているのは良いアイデアで、実感が伝わります。



受賞者のことば

どんな絵にするかを考えている時が楽しかったです。羽を水切りネットで作るところが難しかったです。

文部科学大臣賞 小学4年生の部

メガトンボで宇宙キャンプめぐり

愛媛県
伊予市立伊予小学校 武智 貴人さん

小さい時からの空への憧れが宇宙にまで広がった思いが表されています。トンボ形のロケットを立体的に描き、羽や胴体の質の違いを柄にして効果的です。イカやカタツムリのような宇宙人、遠くにオリオン座や北斗七星が輝いて、宇宙への探求心が豊かなのでしょう。



受賞者のことば

教室でギンヤンマをつかまえて観察しました。今年はキャンプに行けなかったので、宇宙をイメージして描きました。



文部科学大臣賞



文部科学大臣賞 小学5年生の部

マスクをしてもトンボとり

千葉県
浦安市立高洲小学校 柚木 秀水さん

目を引くのが今年のコロナ禍でみんながマスクをしていることです。そういう状況下でトンボとりをして遊んだ夏休みの思い出を1枚に仕上げています。夏の雲や草、子どもたちの汗、草をつかむトンボ、それぞれ表現法が巧みで、今にも夏の暑さが伝わってくるようです。



受賞者のことば

夏休みに人のいない公園で「コロナに負けないぞ、今年も大好きなトンボをとるんだ」という思いを込めて描きました。

文部科学大臣賞 小学6年生の部

きれいな地球に飛びたとう

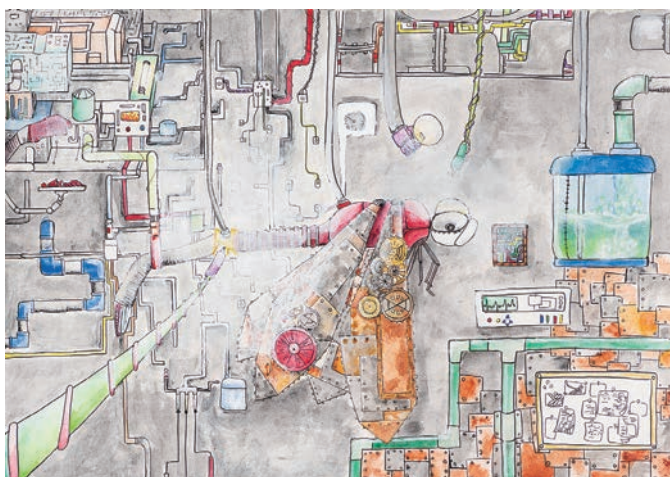
埼玉県
吉川市立美南小学校 鶴岡 慎之介さん

トンボにまたがって大空へ飛びたいという夢の世界が、大きなスケールで描かれています。宇宙空間は絵の具を細かく飛ばした技法を使って雰囲気をよく表しています。きれいな地球を目指している一人ひとりが楽しそうで、みんなの髪の毛も後ろへなびいて爽快感があります。



受賞者のことば

授業で習ったスパッタリング技法に時間がかかりましたが、美しい地球を取り戻したい思いが伝わってうれしいです。



文部科学大臣賞 中学生の部

ガラクタ トンボ

大阪府
富田林市立明治池中学校2年 安養寺 紗奈さん

「トンボロボットの修理工場」でしょうか。画面いっぱい作者のアイデアや思いが詰まった、ユニークで想像力にあふれた作品です。ガラクタでつくられたトンボの部品や機械はペンで効果的に使ってち密に表し、絵の具をにじませることで光や蒸気をうまく表現しています。



受賞者のことば

ガラクタからでも新しいユニークな物が生み出せるおもしろさを込めました。いろいろな機械や光の表現に苦労しました。

文部科学大臣賞 高校生の部

稲穂と蜻蛉

神奈川県
神奈川県立小田原城北工業高等学校3年 眞乗坊 綾乃さん

手前に稲穂とトンボを大きく描いて奥に山を配した浮世絵のような構図に、周りを額のように縁取った個性的なデザイン。ゆったりとした筆づかいできやしゃな羽の透け感を描き、画材のあらい質感を生かした「かすれ」で秋の風情、ひんやりとした空気を描写しています。



受賞者のことば

浮世絵をイメージして色合いや線の簡略化などに悩みました。高校生活最後の課題で受賞でき、うれしかったです。



環境大臣賞



環境大臣賞 小学1年生の部

にじ色のトンボとあそびたいな

広島県
福山市立多治米小学校 小畑 希乃華さん

全体にカラフルでわくわくする雰囲気です。女の子にも羽が生えてトンボと同じ背文になり並んで飛んでいます。ヒマワリに乗っている男の子も手を振っています。真ん中に1匹を大きく描いた構図に迫力があり、トンボの羽の模様もていねいに描いてすばらしいです。



受賞者のことば

おばあちゃんの家の庭や畑で見かけて追いかけていました。トンボの羽や兄弟みんなの色を塗るのが楽しかったです。



環境大臣賞 小学2年生の部

トンボバスとトンボがなかよくとんでいく

大阪府
大阪市立玉造小学校 池田 湊さん

トンボの羽がついたバスにみんなで乗り込み、トンボの世界を巡っていくという楽しい絵です。トンボの羽の網目模様を色鉛筆で細かく描いて、背景が透けて見える表現が効果的です。トンボもバスも友達も一緒になって空を旅するという発想が好ましいです。



受賞者のことば

トンボバスをイメージしていた時が楽しかったです。賞をもらえた聞いて、どんどんうれしさが込み上げてきました。



環境大臣賞 小学3年生の部

わたしと 犬と トンボたち

愛媛県
西条市立西条小学校 高橋 美琴さん

普段、犬を散歩させている川沿いの道にトンボがたくさん飛んでいる日常風景を切り取った1枚です。奥の建物から手前へ広がる一点透視図法という高度な技法で遠近感を表しています。豊かな感性で、道や川の流れ、草や木の葉っぱの筆づかいを工夫して描いています。



受賞者のことば

トンボの羽や体を細かく描くのが難しかったけど、最後まで一生懸命に描いたので賞をもらえてうれしかったです。



環境大臣賞 小学4年生の部

夕日に踊るトンボ

埼玉県
さいたま市立木崎小学校 田内 利来さん

夕焼け空いっぱいにトンボが群れ飛ぶ様子を黄色とオレンジ色を中心とした暖色系でダイナミックに描きました。手前の人物と奥の街並み、間の原っぱで空の広大さを感じられます。指と髪の毛、トンボの羽に黄金色の夕日が落ちて美しい瞬間を見事に捉えています。



受賞者のことば

背景とトンボ、人物の手の光と影を表現するのに苦労しました。未来も美しい地球であってほしいと願いを込めました。



環境大臣賞



環境大臣賞

小学5年生の部

暑い日差しの下の公園で

埼玉県
越谷市立明正小学校 金子 蒼さん

女の子がそとトンボに近付いてつかまようとしている瞬間、気配を消して寄っていく臨場感が伝わってきます。木や草、空のタッチを変えながら描く絵の具の塗り方も見事です。トンボもいろいろな角度でリズムカルに飛び回り、広々とした構図のみずみずしい作品です。



受賞者のことば

空をスイスイと飛んでいるアキアカネをつかまようとしている様です。羽は時間をかけていねいに描きました。



環境大臣賞

小学6年生の部

大空へはばたけ

兵庫県
神戸市立西灘小学校 脇本 蒼大さん

いろいろな動植物がいる水辺の生態系をいきいきと描きました。右から中央に葉っぱを伸ばし、ヤゴから羽化したばかりのトンボをメインに配しています。ヤゴ、魚、ザリガニなども配色が巧みで、ち密ながら全体に躍動感があり、トンボを描く情熱を感じます。



受賞者のことば

みんながあまり描かないような内容で、最近あまり見かけなくなったトンボがもっと増えてほしいと思って描きました。



環境大臣賞

中学生の部

秋のおとずれ

兵庫県
洲本市立青雲中学校3年 松尾 煌々さん

美しい夕焼けが水田に映る良い景色。巧みな筆づかいで濃淡を出しながら色を重ね、空や雲の色の変化を表現。絵の具を飛ばす技法で真っ赤な空とトンボに目線を集め、強調することに成功しています。鋭い観察力で描いたトンボのつややかな体、虫食いの葉などの表現も見事です。



受賞者のことば

実際にトンボをつかまえて近くで観察したので、羽の質感に苦労しましたが、自分が納得できる絵が描けました。



環境大臣賞

高校生の部

学校の帰り道、堤防で

福井県
仁愛女子高等学校2年 酒井 佑理子さん

帰り道によく見かける日常を、トンボの目線になって描いています。女の子の上を舞っている無数のトンボは大きさや向きを変えてバランスの良い配置、羽の模様を描き込みに強弱を付けることで、羽が震えているような動きを表現し、草木も緑の濃淡でいねいに描き込んでいます。



受賞者のことば

空のトンボに人差し指を突き出す瞬間が大好きで、これからはトンボがいる堤防であってほしいと願いを込めました。

朝日小学生新聞賞

小学1年生の部



トンボとおさんぽ

埼玉県
松伏町立松伏小学校
柴崎 心南さん

晴れの日に、お父さんを先頭に散歩をする家族の頭上を、トンボの家族も空の散歩を楽しんでいます。どちらの家族も仲良く笑っていて、見ているこちら側まで笑顔になりますね。家族の並び順や、洋服とトンボの胴体の色がおそろいの一体感も楽しい作品です。

朝日小学生新聞賞

小学2年生の部

トンボにのって
ぼうけんだ

千葉県
柏市立柏第一小学校
生方 千晴さん

羽のところで画面を切った構図の効果で、トンボがより大きく見えます。見下ろした川の流れや石の道、山は少しゆがんで描かれていて、それはまるでトンボの目から見た風景のようです。遠くにある山の豊かさや高さも、濃淡を使い分けて上手に表現しています。

朝日小学生新聞賞

小学3年生の部

ギンヤンマに
会えた。

埼玉県
越谷市立西方小学校
井上 慎太郎さん

緑、茶、グレーを複雑に組み合わせた中間色を使って、ひんやりとした川や岩の質感を見事に表現しています。空を飛ぶトンボの羽の模様と岩の不規則な形は、まるでリンクしているよう。主人公の驚いた表情やシャツに描かれた昆虫も、ユニークなアクセントです。

朝日小学生新聞賞

小学4年生の部



ハグロトンボ

大阪府
守口市立さつき学園
池田 章透さん

キャンプファイヤーの炎の明るさと迫力に、トンボたちも驚いているのでしょうか。何匹も飛ぶハグロトンボの、羽の動きは一つとして同じものではなく、静止画なのに動いているように見えます。石の立体感や炎のゆらぎも、白を効果的に使って描写しています。

朝日小学生新聞賞

小学5年生の部

めずらしいお客さんが
やってきた!

大阪府
大阪市立田辺小学校
藤田 光陽さん

庶民的で人情味あふれる大阪の風景と、近代的なビルが並ぶ大阪の風景を、タッチを変えて対比的に表現しています。その二つをつなぐのは、1匹のオニヤンマ。昔ながらの風景が変わりゆく様子をトンボはどう感じているのでしょうか。枝に止まって考えているようです。

朝日小学生新聞賞

小学6年生の部



夏の終わり

鹿児島県
鹿屋市立寿小学校
野邊 尚太郎さん

トンボをつかまえようとしている指先に作者の集中力とドキドキ感が伝わってきます。描くのが難しい指の形をよく観察し、的確に表現しています。水彩絵の具の特徴を生かし、薄い色を何色も使って羽の透明感を出したり、目の輝きを表現する色彩感覚もステキです。

朝日新聞社賞

中学生の部



放課後

広島県 近畿大学附属
広島中学校東広島校2年
吉田 麻紗さん

窓を開け放した開放感のある教室に、涼しい風と一緒にオニヤンマが流れ込んできたシーン。色彩を抑えたモノトーンの世界に、主役のオニヤンマと窓の外の風景が際立っています。ペンの細かいタッチで繊細な羽の模様や机など、教室の空間を正確に描く力があります。

朝日新聞社賞

高校生の部



ぼくのももだち

福岡県 福岡県立
太宰府高等学校2年
樋口 望子さん

草原を駆ける少年と、それに併走するように飛ぶトンボを下から見上げる大胆な構図です。青空にもくもくと湧き上がる入道雲はパステルカラーを重ねることで、やわらかくて温かみのある存在感をアピール。幸福感に満ちた少年の表情にトンボへの愛着が感じられます。

トンボと自然を考える会賞

小学1年生の部



そらをとんでいる
おにやんま

埼玉県
越谷市立大沢小学校
和田 冬麗さん

力強く飛ぶトンボの迫力ある構図はもちろん、多くの色と画材を使って細かく描き上げた羽の描写が、素晴らしい作品です。空から見下ろす里山には、女の子や花、小さな生き物など、作者の好きなものがいっぱい！楽しみながら描いた様子がしっかり伝わってきます。

トンボと自然を考える会賞

小学2年生の部



大きなトンボ
とれるかな

茨城県
筑西市立関城西小学校
篠崎 謙斗さん

被写体によって色を塗るタッチを変えることで、手前の主人公の帽子のカーブや、花や空の透明感もしっかり描き上げています。何より頑張ったのは、手前に配置された主役のトンボでしょう。ち密に描かれた羽の模様も、胴体もよく観察していて、とてもリアルです。

トンボと自然を考える会賞

小学3年生の部



タやけのトンボ

千葉県
浦安市立日の出小学校
金井 耀さん

夢の国をイメージした街の風景も、トンボの羽もカラフル！トンボが浮かぶ夕焼け空のグラデーションも美しいです。多くの色を用いていますが、統一感があるので、まとって見えます。作者の描き上げたいエネルギーが、こちらにまで伝わってくる力作です。

トンボと自然を考える会賞

小学4年生の部



トンボに集中…
かこまれた！！

埼玉県
春日市市立上沖小学校
川井 楓子さん

トンボに集中する主人公の周りを動物たちが囲んで、主人公を見つめています。影までち密に描き込んだリアルなタッチと、高度な遠近法により、まるでトンボがこちら側に飛び出してくるよう。トンボは逃げ切るのかつかまえられるのか、緊張する時間を切り取った作品です。

トンボと自然を考える会賞

小学5年生の部



渓谷の中の
オニヤンマ

埼玉県
東松山市立新明小学校
高石 結愛さん

縦の構図をうまく使って、空の高さから、渓谷の深さまでを表しています。上流から、うねるようなカーブを描き、水しぶきを上げて流れていく川。その上に、手前にスッと抜けていくように飛んでいくトンボを数匹描くことで、流れゆく川の広がりまでも想像させてくれます。

トンボと自然を考える会賞

小学6年生の部



生きる力

大阪府
和泉市立北池田小学校
山田 慶さん

トンボがアゲハチョウを襲った瞬間を捕らえたドラマチックな作品です。トンボを画面いっぱいに大きく描くことで、強い生命力と自然界の厳しさを感じます。真っ赤なハイビスカスはのびのびとしたタッチで、トンボの羽の模様は細い筆で丁寧に、と上手に描き分けています。

日本トンボ学会賞

中学生の部



昔を語る
赤とんぼ

群馬県
前橋市立桂葉中学校1年
松井 杏理さん

セピア色のモノトーンで描いた駄菓子屋に、ラムネのビンとそこにとまっている赤トンボが浮き上がって見えます。黒い強い線を使わずに濃淡だけで「懐かしいほっとする日常」を表しています。よく見ると画面のあちこちにトンボが！探するのが楽しくなる作品です。

日本トンボ学会賞

高校生の部



トンボと稲

香川県 香川県立
高松工業高等学校3年
田淵 恵さん

稲穂に静かにとまっているトンボにピントを絞り、背景をぼかして写真のようなリアルな世界を表現。絵の具を少量の水で溶いてドライな感じで塗ることでカサカサした質感や厚みを出し、水を足して羽の輪郭、腹の節のふくらみ、脚の先を細かく繊細に表現しています。



トンボ学生服賞

小学1年生の部

トンボにのって
どこまでいこう。

茨城県 かすみがうら市立
霞ヶ浦北小学校
杉本 優花さん

夕焼けに溶け込むような大きな赤トンボに乗って、ゆうゆう秋の空を散歩。仲間の笑顔からは「トンボが乗り物だったらいいな」という、作者の素直な気持ちが伝わってきます。手前に置かれた月見だんごも果物も一生懸命描いていて、どれもおいしそうですね。



トンボ学生服賞

小学2年生の部

トンボ号で
ゴーゴー

愛媛県
伊予市立伊予小学校
武智 康二さん

トンボ号は羽が滑り台になっていたり、ブランコに乗れたり、とても楽しいアスレチックのよう。トンボの背中で指揮をとるのは作者でしょうか。放射状に降り注ぐ太陽の光と、空の色の組み合わせも鮮やか。イルカや鳥たちにもぎやかな、元気のある作品です。

トンボ学生服賞

小学3年生の部

みんなであそぶ
トンボたち

大阪府
大阪市立阿倍野小学校
高井 清之介さん

近景から、遠景の奥行きのある構図です。風景の大部分を占める黄色や緑は、濃淡やタッチを少しずつ変えて、光や影、遠近までもうまく描けています。楽しそうに空を飛ぶオレンジや青緑の羽を持つトンボは、のんびりとした里山に鮮やかな色合いを与えています。



トンボ学生服賞

小学4年生の部

森を反しやる
湖とオニヤンマ

福岡県
福岡市立大池小学校
永見 宗大さん

豊かに茂る森と、その木々が写り込んだ湖を、複雑に重ねた緑や黄色、茶色で表現しています。筆のタッチからは水の流れや風のゆらぎ、音まで感じ取れるようです。湖の上をスイスイ飛び、黄色がまぶしいオニヤンマ。自然と共存している様子が伝わってきます。



トンボ学生服賞

小学5年生の部

ずっとトンボ
たのしい毎日 ありがとう

京都府
木津川市立州見台小学校
中村 大翔さん

写真に切り取られたさまざまなシーンが、楽しい思い出とともに記憶されているようです。写真の中のトンボはどれも種類が違って、見ているのが楽しくなります。中央に大きく描いたトンボやヤゴは、リアルで迫力満点。真っ赤なヒガンバナと好バランスです。



トンボ学生服賞

小学6年生の部

虫取り

茨城県
結城市立結城小学校
秋葉 二千羽さん

虫取り網を大きく振り上げている男の子が画面からはみ出すほど大胆な構図で、躍動感にあふれています。もうすぐ日が暮れそうな時刻ですが、少年も草原を飛んでいるトンボたちもこのひとときを楽しんでいるようです。何色も重ねて夕焼け空をうまく描いています。



トンボ学生服賞

中学生の部

見上げた空には

愛媛県 大洲市立
大洲北中学校3年
岡本 小都美さん

初秋ののどかな風景を、鮮やかな色づかいで描いた個性的な作品。前面の大きなトンボとは違った種類のトンボを1匹ずつついでに描き分けています。絵の具の水を調節して濃淡を出し、羽の模様や動きを描き、巧みな筆づかいで色を重ねて画面に奥行きを表現しています。



トンボ学生服賞

高校生の部

神様の
言うとおり

宮城県
宮城県涌谷高等学校2年
小野寺 夏美さん

大きく描かれた指先にとまったトンボから思いが伝わってくるようです。色の変化が的確で、色を何度も重ねて立体感を出すなど、油絵の具を使いこなせる技術があります。力強さと繊細さが共存し、観察力や表現力、描写力に圧倒される、高校生らしいハイレベルな作品です。





福島県いわき市 好間第一小1年
奥村 彩人さん



鹿児島県日置市 伊集院小1年
柴田 空望心さん



埼玉県春日部市 八木崎小1年
藤本 幹太さん



岡山県倉敷市 玉島小1年
安原 凜太郎さん



山口県長門市 深川小1年
小川 萌々子さん



埼玉県越谷市 大間野小2年
宇田川 菜々子さん



茨城県五霞町 五霞西小2年
知久 祐輝さん



兵庫県神戸市 住吉小2年
櫻井 柑奈さん



大阪府住之江区 加賀屋東小2年
藤井 菜々さん



福岡市西区 城原小2年
堀野 隼迅さん



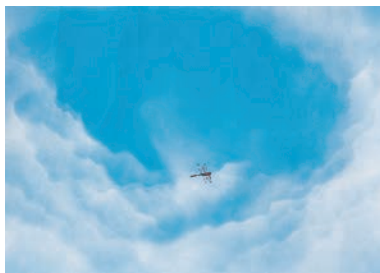
福岡市東区 千早小3年
今村 榮人さん



東京都港区 白金の丘小3年
濃川 紗良さん



兵庫県姫路市 手柄小3年
鈴鹿 巧さん



山梨県富士吉田市 吉田西小3年
立川 向日葵さん



長崎県佐世保市 日宇小3年
富川 路麗さん



愛媛県松前町 北伊予小4年
窪田 愛実さん



兵庫県姫路市 城北小4年
佐藤 あおいさん



愛知県豊田市 浄水北小4年
前田 智輝さん



茨城県取手市 江戸川学園取手小4年
須澤 紗来さん



福島県いわき市 好間第四小4年
渡邊 向日葵さん



栃木県大田原市 紫塚小5年
伊藤 千織さん



茨城県水戸市 リリーパール小5年
川島 大輔さん



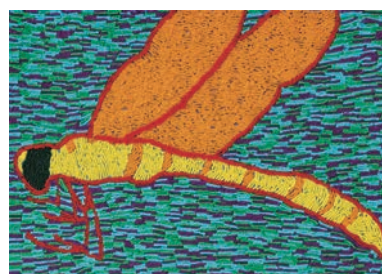
大阪府熊取町 中央小5年
小松 くるみさん



埼玉県春日部市 八木崎小5年
白浦 陽奈さん



熊本県宇土市 宇土小5年
東本 奈央さん



佐賀県伊万里市 大川小6年
東山 和司さん



埼玉県春日部市 上沖小6年
川井 桃子さん



千葉県美浜区 稲毛第二小6年
菊川 颯希さん



千葉県成田市 三里塚小6年
杉下 颯希さん



宮城県仙台市 八木山小6年
竹内 あさひさん

中学生・高校生の部



新潟県柏崎市 第一中1年
押見 鈴蘭さん



愛媛県西条市 河北中3年
川又 円香さん



広島県東広島市 高屋中3年
日高 乃愛さん



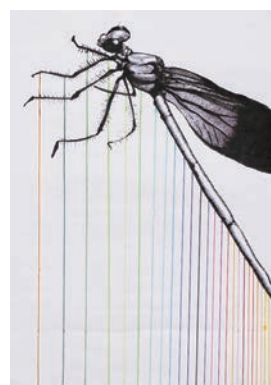
愛媛県西条市 河北中1年
佐伯 知逢さん



神奈川県鎌倉市 岩瀬中1年
榊原 昂輝さん



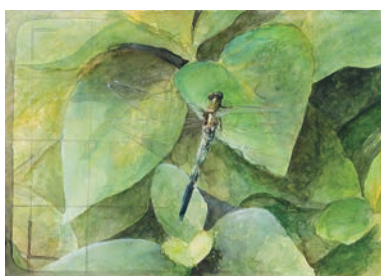
香川県高松市 高松工芸高1年
釜野 珠波さん



広島市安佐南区 AICJ高1年
菊地 晴菜さん



大分県中津市 東九州龍谷高1年
大場 愛子さん



徳島県石井町 名西高1年
山根 萌々香さん



愛知県常滑市 常滑高2年
森田 真帆さん

小学生の部



埼玉県川越市 中央小1年 天野 愛海さん



福岡県春日市 春日野小1年 磯部 煌大さん



愛媛県四国中央市 土居小1年 川上 結愛さん



埼玉県吉川市 美南小1年 木村 太一さん



千葉県市原市 牧園小1年 鈴村 英美里さん



埼玉県越谷市 東越谷小1年 高梨 友里さん



埼玉県越谷市 南越谷小1年 松島 冴華さん



茨城県つくば市 大曾根小1年 児島 来希さん



福岡県広川町 中広川小2年 小笠原 佑さん



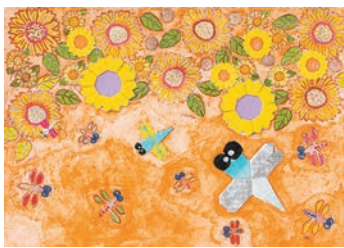
埼玉県越谷市 蒲生第二小2年 勝村 彩花さん



埼玉県越谷市 宮本小2年 角本 愛実さん



岡山市南区 箕島小2年 金谷 輪さん



福岡県飯塚市 大分小2年 鈴木 菜心さん



福島県会津若松市 城南小2年 羽賀 優佳さん



徳島県徳島市 新町小2年 和田 実結さん



神奈川県川崎市 南百合丘小2年 北畠 蘭子さん



埼玉県越谷市 西方小3年 秋山 和奏さん



新潟市中央区 桜が丘小3年 有賀 琴音さん



兵庫県宝塚市 関西学院初等部3年 岩田 史玄さん



鹿児島県霧島市 向花小3年 愛甲 琴乃さん



茨城県結城市 城西小3年 上野 春樹さん



埼玉県川島町 つばさ南小3年 小林 萌愛さん



神奈川県川崎市 鷺沼小3年 小和田 理功さん



福島県天栄村 広戸小3年 鈴木 心柊さん



福岡県みやこ町 黒田小4年 池上 凜々叶さん



埼玉県吉川市 美南小4年 曽根 悠希さん



福岡県筑後市 羽犬塚小4年 辻本 明莉さん



埼玉県春日部市 正善小4年 古橋 真央さん



埼玉県入間市 豊岡小4年 持田 勇翔さん



鹿児島県大和村 名首小4年 高藤 陽星さん



和歌山県和歌山市 太田小4年 森口 麻絢さん



奈良県奈良市 大宮小4年 森村 莉都さん



埼玉県吉川市 美南小5年 芥川 慈英さん



愛媛県松前町 松前小5年 小林 慧紋さん



栃木県大田原市 川西小5年 鈴木 里々愛さん



兵庫県南あわじ市 松帆小5年 道上 愛さん



兵庫県南あわじ市 広田小5年 太田 結々さん



栃木県大田原市 紫塚小5年 金田 一咲さん



香川県土庄町 土庄小5年 藤戸 万叶さん



神奈川県横浜市 本牧小5年 村上 香里奈さん



埼玉県春日部市 八木崎小6年 亀山 美凧さん



埼玉県春日部市 武里西小6年 久保田 翠さん



鹿児島県和泊町 和泊小6年 作田 優夏さん



北海道帯広市
明星小6年 受川 未紗伎さん



兵庫県神戸市
魚崎小6年 竹野々 伶さん



愛媛県伊予市
伊予小6年 武智 衣代さん



埼玉県吉川市
栄小6年 中村 心春さん



埼玉県越谷市
桜井小6年 渡邊 優里さん

中学生・高校生の部



愛媛県西条市 河北中1年 川又 莓果さん



栃木県茂木町 茂木中2年 豊口 溪太さん



群馬県前橋市 桂萱中3年 今泉 美佳さん



千葉県松戸市 第三中3年 小川 ひなたさん



北海道斜里町 斜里中3年 佐々木 ひかりさん



北海道旭川市 神居中2年 土井 優奈さん



兵庫県神戸市 桜の宮中2年 吉岡 夏美さん



愛媛県西条市 河北中3年 酒井 祥希さん



北海道北斗市 北海道北斗高等支援1年 小笠原 慶人さん



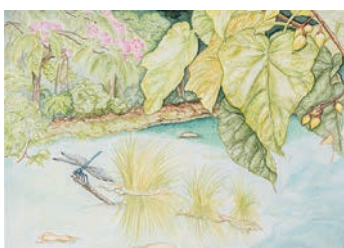
熊本県大津町 大津高2年 河津 慶士さん



広島県福山市 神辺高2年 後藤 凜之輔さん



栃木県宇都宮市 宇都宮北高2年 山岸 芽依さん



兵庫県上郡町 兵庫県立大附属高3年 松尾 まどかさん



宮崎県宮崎市 佐土原高1年 名直 亜咲飛さん



岐阜県多治見市 多治見工業高3年 北村 豊さん



東京都豊島区 立教池袋高3年 城戸 智也さん



岡山市南区 福田小1年 秋久 葵依さん



茨城県ひたちなか市 高野小1年 石山 陽葵さん



茨城県水戸市 常磐小1年 浦野 未悠さん



京都市左京区
錦林小1年 木田 結仁さん



滋賀県長浜市 南郷里小1年 木野 瑞樹さん



山口県光市 三輪小1年 木村 惺磨さん



茨城県筑西市 古里小1年 平間 遼介さん



岡山市中区
幡多小1年 多田 有璃さん



福島県郡山市 橘小1年 佐藤 みすずさん



千葉県浦安市 東野小1年 宮崎 ひまりさん



茨城県つくば市 並木小2年 新井 那奈さん



埼玉県狭山市 西武学園文理小2年 井上 諒星さん



兵庫県南あわじ市 阿万小2年 河井 寧音さん



愛知県蒲郡市
蒲郡南部小2年 大沢 直輝さん



埼玉県狭山市 西武学園文理小2年 坂口 真莉也さん



神奈川県横浜市 西が岡小2年 中村 結月さん



埼玉県越谷市
北越谷小2年 鈴木 秀寿さん



愛媛県松前町
北伊予小2年 深野 恵鈴さん



大分県大分市 松岡小2年 矢野 莉来さん



埼玉県越谷市 南越谷小2年 吉澤 那優さん



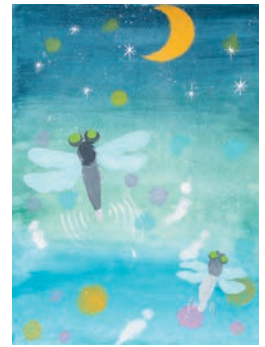
埼玉県越谷市 鷺後小3年 浅利 玲衣さん



東京都葛飾区 松小3年 大平 悠夏さん



埼玉県久喜市 栗橋西小3年 尾花 陸汰さん



大阪市中央区
玉造小3年 池田 紡さん



岡山県玉野市 大崎小3年 佐々木 時生さん



千葉県八千代市 萱田南小3年 船見 梨央奈さん



徳島県徳島市
徳島文理小3年 竹内 佐那さん



さいたま市南区
辻小3年 邊見 郁人さん



鹿児島県鹿児島市 玉江小3年 道宮 育人さん



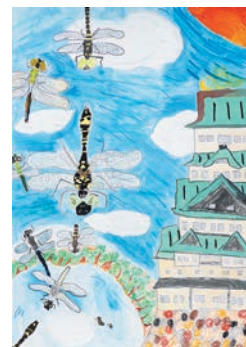
福島県福島市 笹谷小3年 山田 琉人さん



岡山県備前市 吉永小4年 尾本 花帆さん



島根県安来市 島田小4年 門脇 瑠璃華さん



愛知県清須市
星の宮小4年 今泉 耀さん



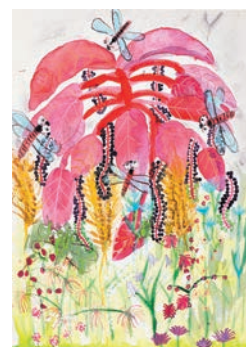
千葉県流山市
おおたかの森小4年 永井 文人さん



鹿児島県鹿屋市 鹿屋小4年 木元 琥大さん



福島県喜多方市 関柴小4年 鈴木 彩桜さん



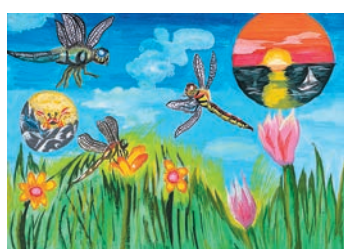
大阪市生野区
巽南小4年 和田 茉麗さん



兵庫県姫路市
城西小4年 濱田 杏花さん



大阪市港区 弁天小4年 松場 海結さん



愛知県名古屋市長教大附属名古屋小4年 三浦 大生さん



埼玉県越谷市 大間野小5年 宇田川 隆汰さん



兵庫県たつの市 香島小5年 榎 乃愛さん



広島県三次市
十日市小5年 伊藤 佑斗さん



埼玉県春日部市
柏壁小5年 佐藤 咲良さん



大阪府福島区 玉川小5年 カトバガン アンドレイさん



大阪府生野区 勝山小5年 河内 拓海さん



福岡県筑前町
三輪小5年 羽野 夢叶さん



兵庫県明石市
魚住小5年 濱野 希音さん



千葉県八千代市 睦小5年 山口 七海さん



埼玉県越谷市 千間台小5年 山崎 珂音さん



広島県福山市 赤坂小6年 有木 心結さん



鹿児島県錦江町 田代小6年 今村 愛来さん



神奈川県横浜市 新鶴見小6年 奥田 来望さん



埼玉県春日部市
上沖小6年 笠井 咲彩さん



滋賀県近江八幡市 桐原東小6年 小嶋 勇登さん



岡山県倉敷市 連島東小6年 田中 純太さん



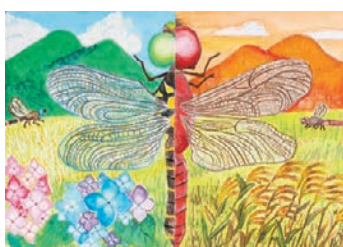
千葉県浦安市 南小6年 福村 夕渚さん



東京都稲城市
城山小6年 中村 花愛さん



愛知県長久手市 市が洞小6年 安田 有梨花さん



福島県西郷村 熊倉小6年 和知 汐夏さん



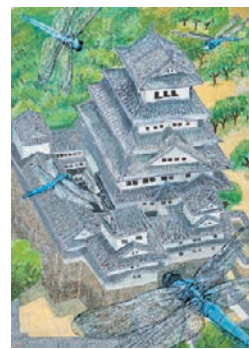
長崎県新上五島町 魚目中1年 片山 敬太さん



千葉県八千代市 大和田中2年 小河 日那さん



宮城県塩竈市
第一中1年 内海 夢彩さん



愛媛県西条市
河北中1年 十亀 千咲さん



愛媛県西条市 河北中2年 加藤 そらりさん



愛媛県松山市 愛光中2年 土屋 花奈さん



東京都千代田区
白百合学園中1年 中原 こはるさん



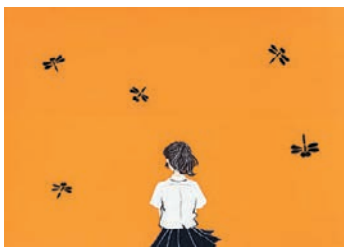
三重県鈴鹿市
創徳中2年 長谷川 せらさん



佐賀県武雄市 武雄青陵中2年 松熊 優菜さん



愛媛県松山市 愛光中1年 宮谷 泰地さん



岐阜県多治見市 多治見工業高3年 石川 稜さん



大阪市城東区 大阪産業大附属高1年 石本 純さん



群馬県安中市 安中総合学園高1年 工藤 知里さん



山梨県甲府市
甲府東高1年 三井 幸乃さん



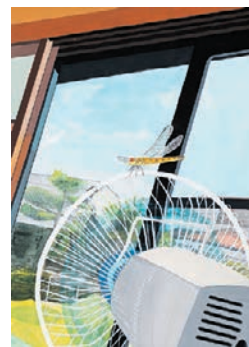
神奈川県横浜市 慶應義塾高1年 黒田 昂良さん



秋田県由利本荘市 ゆり支援高等部3年 佐藤 文耶さん



愛知県名古屋市中 工芸高2年 田中 夕琳さん



岐阜県多治見市
多治見工業高3年 今面 萌さん



静岡県浜松市 笹田学園デザインテクノロジー専門2年 仲谷 和花さん



香川県高松市 高松工芸高3年 山上 かのさん

第35回の都道府県別 応募作品数一覧

都道府県	小学生			中学生			高校生			不明	合計
	学校応募	応募校数	その他	学校応募	応募校数	その他	学校応募	応募校数	その他		
1 北海道	392	37	60	80	29	3	9	2	0	0	544
2 青森県	313	44	2	25	7	0	0	0	0	0	340
3 岩手県	80	29	4	48	15	0	4	1	0	0	136
4 宮城県	663	57	13	105	17	1	1	1	1	1	785
5 秋田県	77	25	2	11	5	0	10	2	0	0	100
6 山形県	689	68	8	31	5	0	6	1	0	0	734
7 福島県	6,993	258	34	195	26	0	0	0	0	1	7,223
8 茨城県	6,655	160	125	348	27	11	18	2	1	6	7,164
9 栃木県	1,904	89	8	68	15	5	2	1	0	2	1,989
10 群馬県	39	10	5	174	12	1	18	1	0	0	237
11 埼玉県	12,936	180	120	117	38	5	6	3	0	4	13,188
12 千葉県	3,963	126	117	160	23	3	4	2	4	6	4,257
13 東京都	1,278	109	158	209	24	4	0	0	5	8	1,662
14 神奈川県	3,184	172	252	158	26	11	44	3	5	9	3,663
15 新潟県	1,223	137	10	34	17	1	0	0	0	0	1,268
16 富山県	758	36	7	16	5	0	0	0	0	1	782
17 石川県	46	8	18	23	7	2	0	0	0	0	89
18 福井県	1,027	25	0	34	2	3	2	1	1	0	1,067
19 山梨県	344	28	7	10	4	0	10	3	1	0	372
20 長野県	509	46	9	16	6	6	0	0	0	2	542
21 岐阜県	946	66	48	30	14	4	30	2	0	0	1,058
22 静岡県	623	32	37	97	27	3	28	4	2	1	791
23 愛知県	2,198	73	76	152	41	5	15	6	0	5	2,451
24 三重県	1,604	66	7	29	5	0	3	1	1	0	1,644
25 滋賀県	5,247	170	44	22	2	3	0	0	0	1	5,317
26 京都府	714	61	52	121	5	1	0	0	0	0	890
27 大阪府	17,750	333	85	360	19	8	21	4	1	1	18,226
28 兵庫県	1,645	116	89	153	16	6	116	4	4	10	2,023
29 奈良県	441	27	10	0	0	0	18	1	0	1	470
30 和歌山県	427	66	5	12	3	0	0	0	0	0	444
31 鳥取県	61	6	0	0	0	2	28	1	0	0	91
32 島根県	194	18	4	17	5	0	1	1	0	0	216
33 岡山県	2,446	107	20	90	9	1	2	2	3	0	2,562
34 広島県	2,399	97	21	21	10	1	6	3	0	1	2,449
35 山口県	611	27	9	45	6	0	2	1	0	0	667
36 徳島県	840	49	6	5	1	1	9	4	0	1	862
37 香川県	217	7	26	31	5	0	38	3	2	0	314
38 愛媛県	1,131	39	35	168	6	1	1	1	0	1	1,337
39 高知県	3	3	2	8	3	0	2	1	0	0	15
40 福岡県	4,434	195	130	80	21	1	18	4	0	3	4,666
41 佐賀県	898	34	4	20	7	0	0	0	0	0	922
42 長崎県	2,821	169	14	103	8	0	0	0	4	2	2,944
43 熊本県	1,102	46	7	185	8	0	19	5	0	0	1,313
44 大分県	101	22	14	1	1	0	0	0	2	0	118
45 宮崎県	2,273	68	5	65	9	0	23	2	0	0	2,366
46 鹿児島県	6,651	278	28	225	15	0	2	1	0	3	6,909
47 沖縄県	48	14	8	103	8	0	0	0	0	1	160
48 海外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	100,898	3,833	1,745	4,005	564	93	516	74	39	71	107,367

※その他は学校応募以外、個人、画塾からの応募点数です。
※不明は、部門、学年等が不明なものです。

総応募校数 4,471校

第35回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールの総評・感想

(敬称略)

総 評



奥本 大三郎

審査委員長
作家、ファール昆虫館 館長

今回で35回目を迎えた「WE LOVE トンボ」絵画コンクールは、新型コロナウイルス感染症によるさまざまな影響を受けて、昨年より応募者が少なかったことが残念でなりません。家庭での暮らしはもちろん、学校生活のあり方や休日の過ごし方など、自由にやれないことが多く、じっくりと絵を描くことができなかつたかもしれませんし、トンボを実際に見ることも少なかったのでしょう。それでも10万点を超える応募作品が寄せられ、それぞれの子どもの熱心な気持ちが伝わったことに、審査員一同、深く感動しました。全体的な印象として、寄せられた作品には、はっきりとした変化がありました。ここ数年、感じてはいましたが、特にインターネットやアニメなどの新しい世界からの情報が作品にも関係していると思いました。また、絵を描くテクニックはますます上達して、構図などのアイデアもよく考えられています。昔風の風景を取り入れたり、アニメ風のキャラクターを登場させたりするのも、おもしろいと思いました。しかし、トンボそのものが作り物みたいで、いきいきとした感じが少ないような気がしました。やはり絵を描く前に、一度はトンボのいる場所に行って生きた本物を観察してほしいものです。実際に自分の目でトンボを見つけた環境や、飛んでいる時の様子などを見て体験し、感動することが大切です。新型コロナウイルスに感染しないよう、予防をしっかりと行って、出かけることをためらわないでほしいと強く願っています。

感想



東良 雅人

文部科学省
初等中等教育局 視学官

コロナ禍において学校の休業などがある中、皆さんが頑張って描いた様子がうかがえて、とてもうれしく思いました。このような状況にもかかわらず、10万点を超える応募があったことは大変素晴らしいことではないでしょうか。また、改めて自分の身のまわりの自然の大切さに気付いた作品に出会うことができたことも良かったと思いました。このような時期だからこそ、一人ひとりの子どもが感じる「今」を大切にすることが大事であることを改めて感じました。



荒井 篤

東京都立
東大和南高等学校 副校長

今回初めて審査員として参加しましたが、小学生から高校生まで、素晴らしい作品ばかりで、作者にどんな思いで描いたのか、描く時にどんな工夫をしたのかなどを一人ひとりに聞いてみたくなるほど感動しました。全体の印象としては楽しく、気持ちの良い過ごしやすい雰囲気が描かれていて、皆さんが心から望んでいる世界が感じられました。とはいえ、中には自然環境が変わっていく未来を心配している表現もあり、このコロナ禍を体験して子どもなりにいろいろと感じ、考えていることもくみ取れて感心しました。



竹内 とも子

東京都千代田区立
九段小学校 指導教諭

小学生の作品では、家族や普段の生活、友達などをトンボとつながせた新しい世界を創造したものが多く、楽しく拝見しました。夏休みは短かったけれど自宅での時間が長かったせいか、長い時間をかけて描いたのではと思わせる、ち密な表現や技術の向上が見受けられました。その中には、描かれた絵の周囲の情景まで感じさせるような、子どもなりの遠近感やアングルの工夫、光と影の上級の表現なども見られて驚かされました。今年のさまざまな体験を踏まえ、来年のさらに楽しい作品を今から期待しています。



新沼 光太郎

公益社団法人
トンボと自然を考える会 理事

今回、応募された作品の中で印象に残ったのは、昭和を感じさせるレトロな情景や古い橋、お城などの各地の名所旧跡を背景に、のんびりと飛び交うトンボたちの絵でした。自宅で過ごす長い時間の中で、祖父母の昔の思い出話を聞いたり、テレビの観光番組や過去の映像を見たのでしょうか、実体験ではないかもしれませんが、それらを自分の中で想像してふくらませて描いたような作品がすばしかったです。屋外で自然と向き合い、トンボなどの生き物と過ごす時間がていねいに描かれていたように思いました。



石神 和美

朝日新聞社東京本社
CSR担当補佐兼CSR推進部長

小学校低学年の皆さんの、トンボと家族や友達、自分自身との触れ合いの楽しい姿を描いた作品が印象的でした。外出できない残念な気持ちも込められているような気がしました。トンボのデフォルメもおもしろく独創的です。年齢が上がるにつれて画力もどんどん上がり、トンボがいる温かくて懐かしい、そして美しい風景のすばらしい絵に感銘を受けました。どのように伝えるか、という多様なイメージにも感心させられ、仕上げる技術も秀逸。描いた人の気持ちが伝わってくる作品が多かったように思いました。



本郷 寛

審査副委員長
東京藝術大学 名誉教授

今年もたくさんの子どものすばらしい作品を見ることができ、とてもうれしかったです。外出の自粛など、いろいろと困難なことが多い状況の中で、トンボのいる風景を想像し、イメージをふくらませて描いたと思われる作品が目につきました。画用紙に向かって、ひたすら集中して描いたことが作品からひしひしと伝わってきました。しかし、その分、自然をよく観察していないことが気がかりです。やはり、外に出て自然と生き物の大切さを体感し、それを自分ならではの表現で作品にすることを期待しています。



安西 正浩

環境省自然環境局
野生生物課 課長補佐

小学生から高校生までのさまざまな作品に触れることで、学年ごとの成長のステップを感じることができました。どれもトンボへの関心と愛情にあふれており、楽しくて夢のある作品から、自然環境と生き物の一体不可分な関係を表現した作品まで大きな関心をもって拝見しました。特に自然環境の保全に対する子どもならではの視点は印象的でした。コロナ禍や自然災害にも屈せず、今後もこの絵画コンクールへの応募が絶えることなく、ますます発展し続けることを強く期待しています。



飯田 哲明

神奈川県愛川町教育委員会
主幹 兼 指導主事

どの作品も皆さんのトンボに対する思いがさまざまな方法で表現されているのが良かったです。小学生では自分がトンボに乗るなどの夢の世界が描かれ、中高校生になるにつれて自分だけの世界観や作風が明確になり、意図がストレートに伝わる作品が多かったです。また、特別支援学校の生徒からの出品もあり、自分の思いを伝えるためにデジタル表現を用いるなどの多様な作品が印象的でした。これから技術的な評価だけでなく、子どもたちの思いを大切に、それを評価していきたいと思っています。



喜多 英人

日本トンボ学会

コロナ禍で外出する機会が減ったにも関わらず、力作が多かったように思いました。都市に生きているトンボや里山を飛ぶトンボなど、おそらく自分の住んでいる身近な所で生息しているトンボを、いきいきと描いている作品が多かったようです。いくつか過去の入賞作品に似た作品もあったのが残念でしたが、目新しい画材を使うなど、オリジナリティを感じる作品は好印象でした。これからもトンボに関心を持って、生体だけでなくトンボのすむ自然環境も考えながら自分なりの絵を描いてほしいと思いました。



奥山 義則

株式会社トンボ 取締役
東京営業管理本部 本部長

今年はコロナ禍の影響で描くことが大変な環境だったと思います。そんな中でも、たくさん作品を応募していただき感謝しています。明るい雰囲気や楽しい時間をイメージして描写された作品が多く見受けられ、ほっとする気分になりました。インパクトをねらった作品もありましたが、子どもならではの創造力を発揮した作品ばかりで驚きました。例年と比べると、人々とトンボが関わった作品がやや少なかったようでしたが仕方ないことなのでしょう。これからも全国の皆さんからの応募をお待ちしています。



葛原 徳昭

朝日学生新聞社
代表取締役社長

自粛生活を強いられながらもかわらず、小学生を中心に応募数が多かったのがうれしく思います。これまでのように実際に外に出て自然環境やトンボそのものを観察するケースが減っていると思うので、実物と想像を組み合わせたような作品が目立ちました。ただ、現実として子どもたちが外に出られないこともあって、絵から受ける印象の「元気」という点ではやや物足りなさを感じました。また、デザイン的な要素の強い作品、漫画チックな作品の中にもレベルの高いものがあり、注目していきたいと思っています。



お知らせ

特設サイトで 入賞作品を 発表しています！

審査員の講評や大賞を受賞された方の
感想を動画でご覧いただく事ができます。
ぜひご覧ください。



詳しくは

トンボ絵画コンクール

検索



人と自然を大切にした価値ある製品づくりを
株式会社 **トンボ**